

# 布佐中学校だより

5月号



我孫子市立布佐中学校 令和3年5月11日発行

我孫子市布佐 1301 tel 04-7189-2426 fax 04-7189-2421

## ○正解が一つでない問いに向き合う

布佐中学校に着任して約1ヶ月、毎朝、生徒たちの元気な挨拶で、1日が始まります。中学生ぐらいになると、何となく気恥ずかしくなって、学校の外に出ると挨拶ができないことが、意外と少なくないものです。しかし、布佐中学校の生徒は、学校の外でも進んで自分から挨拶することができます。これは、小さい頃から地域の方に見守られているので、安心して挨拶ができるのではないかと思います。

始業式や入学式で、生徒会役員が「布佐中学校は地域とのつながりが深い」ことをあげ、全校生徒に話をしました。以前より、多くの場面で地域の方に学校支援をしていただいていることが、生徒たちの中にしっかり根付いているなど感じた場面でした。

これからも学校と家庭と地域が一緒になって、「自ら学び、共によりよく生きる生徒」を育てていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

さて話は変わりますが、中学生が成人して社会で活躍する頃には、社会が急速に変化し、予測困難な時代になると言われています。すでにコロナ禍により、この1年間で世の中が大きく変化しています。これからは、正解が一つでない問いに出会うことが多くなるのではないのでしょうか。

4月に、3年生の学年集会で、次のようなことを生徒に聞きました。



あなたは、震災で被災した住民が800人いる避難所の責任者です。震災から1ヶ月が経ち、朝と昼はおにぎり、夕方には自衛隊が炊き出しで温かいものを出してくれます。そこに、東京からボランティアの青年がやってきて、パティシエが夜なべをして作ってくれたロールケーキを届けてくれました。ところが、その数は700個しかありません。

さて、あなたならどう対処しますか？

「数が足りないので、もらわない」と考えた生徒もいれば、「切って分ければ数が増えるので、もらう」と考えた生徒がいました。どちらの考えも間違いではないと思います。ロールケーキを作ってくれた人や、持ってきてくれた人の思いを考えると、受け取った方がいいのかどうか悩むと思います。また、ロールケーキを切ることができるかどうかによっても、答えがかわるかもしれません。実際に震災で差し入れをしようとした時、数が足りないからという理由で受け取りを拒否した例もあったそうです。

このように、正解が一つではない課題に出会うことがあります。その時に、自分で考え周りの人と話をして、課題を解決していく力が求められます。これらの力を身に付けるためには、日頃から自分で考えたり、周りの仲間と共に話したりして、課題を解決していくことが大切になってきます。学校でも、主体的に学び課題解決する力をつけていく授業をしていきたいと思っております。



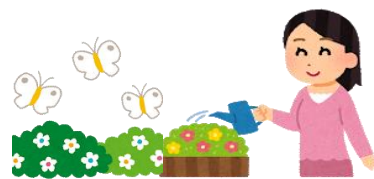
(校長 戸塚美由紀)

## ○職員紹介

4月の学校だよりに今年度の職員を紹介しましたが、新たに2人着任しました。よろしくお祈りします。

\*スクールサポーター：小池洋子（4月20日より）

\*用務員：細井理恵子（4月26日より）



## ○林間学校・修学旅行を延期します

新型コロナウイルス感染症の感染状況が治まらず、東京都の「緊急事態宣言」や我孫子市の「まん延防止等重点措置」が、5月31日まで延期されることとなりました。これらを受けて、市内全ての中学校において、2年生の林間学校と3年生の修学旅行を延期することとなりました。

今まで楽しみに準備をしてきた生徒達にとっては、残念なお知らせとなりましたが、今後、旅行業者等とも相談しながら、実現に向けて計画を練り直していきたいと思えます。保護者の皆様には、新しい計画が決まり次第、お知らせします。



## ○「布佐タイム」は2学期から開始します

布佐中学校では長年に渡り、地域の皆さんに学校の教育活動に、積極的に参加していただいていた経緯があります。そのような中で、平成24年に総合的な学習の時間の単位として「布佐タイム」を教育課程に位置づけました。（平成28年発行「歴史とともに歩むまち 連携から一貫へ～布佐の未来を夢見た3校の挑戦～」より）

「布佐タイム」は、各分野の専門家から指導していただけるので、深い学びをすることができます。しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、「布佐タイム」を実施することができませんでした。今年度は、感染症対策を行いながら実施することを計画していましたが、感染症の状況やワクチン接種が進んでいないことを鑑みて、学習のスタートを2学期に延期することとしました。

当初、8回を予定していた学習が、5回に減ってしまいますが、講師の先生方と打ち合わせをして、充実した学習にしていきたいと思えます。

### <「布佐タイム」の講座>

- ・日本の伝統文化に関するコース（茶道、華道、書道、柔道、三味線、琴、なぎなた）
- ・国際関係のコース（グローバルピース）
- ・科学技術に関するコース（気象学）
- ・地域文化・まちづくりに関するコース（絵画、郷土芸能）



## ○春の大会が始まりました

新年度が始まったばかりですが、各部活動の春の大会が始まりました。昨年度は、いろいろな大会が中止となりましたが、今年度は、感染症対策を行いながら、大会が行われています。布佐中の生徒も日頃の練習の成果を発揮して頑張っています。保護者の皆様も、応援よろしくをお願いします。



## ○布佐中学校区学校運営協議会を開催しました

4月28日（水）に「第1回布佐中学校区学校運営協議会」が、布佐中学校を会場にして行われました。昨年度までは「学校評議員会」と「布佐中学校区小中・地域連携学校運営協議会」の会議を、それぞれ行っていましたが、今年度より「学校運営協議会」に1本化することとなりました。

我孫子市では、令和4年度から学校運営協議会制度を導入して「我孫子型コミュニティ・スクール」を進めることとなります。布佐中学校区では、他の中学校区に先駆けて、今年度より学校運営協議会を設置し「我孫子型コミュニティ・スクール」を実施します（コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置した学校をさします）。コミュニティ・スクールになることで、学校と地域が目標やビジョンを共有して、子ども達のために一緒に考えて活動することになります。

今回は第1回目ということで、布佐中・布佐小・南小の3校合同で会議を行いました。全体会を行った後、各学校に分かれて今年度の学校経営方針や教育課程等について説明し、協議をしました。子ども達のためにという視点で、たくさんの意見が出されました。



## ○文部科学大臣表彰

布佐中学校区では、学習支援や環境整備など、さまざまところで地域の方による学校支援が行われています。その功績が認められ、昨年度2月25日に文部科学大臣より表彰状をいただきました。

表彰式には、布佐中学校の学校支援地域本部コーディネーターの山下さんが、3校の代表として出席しました。



## ○市内陸上競技大会結団式

5月28日(金)に白井市運動公園陸上競技場において、第58回我孫子市中学校陸上競技大会が行われます。昨年度はこの時期、臨時休業中だったため、大会自体が中止となりました。今年度は、競技時間が短くなるようにする等、感染防止対策をしながら実施することになります。

布佐中学校では、全校で45名の選手団を結成し、5月7日(金)より練習を開始しました。陸上部以外の生徒もいるので、所属部活動の活動に影響がないよう、練習を組んでいます。短い時間での取り組みになりますが、本番に向けて頑張ってもらいたいと思います。



## ○5月・6月の主な行事

5 月					
6	木	家庭訪問期間(~10日) 完全下校16:30	19	水	ノー活動デー 完全下校15:15
			20	木	歯科検診
10	月	ノー活動デー 完全下校14:50	21	金	英語検定
11	火	委員会Ⅰ 尿検査1次予備日 完全下校18:00	26	水	ノー活動デー 完全下校15:15
12	水	部活動保護者会 完全下校17:30	27	木	全国学力・学習状況調査(3年生) 尿検査2次
13	木	内科検診	28	金	市内陸上大会
17	月	委員会Ⅱ			
6 月					
2	水	ノー活動デー 完全下校15:15	17	木	生徒総会
			21	月	部活動停止期間(~25日朝)
4	金	委員会Ⅰ	23	水	ノー活動デー 完全下校15:15
9	水	ノー活動デー 完全下校15:15	24	木	第1回定期テスト(国・理・数) 完全下校12:20
11	金	委員会Ⅱ	25	金	第1回定期テスト(英・社・技家) 完全下校11:35 部活動再登校14:30
15	火	千葉県民の日			
16	水	ノー活動デー 完全下校16:15	30	水	ノー活動デー 完全下校15:45